

(広報資料)



佐藤ゆき乃さん『ビボウ六』が刊行！

令和5年11月8日  
京都市文化市民局  
京都文学賞実行委員会

〔担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課〕  
〔電話：075-222-3119〕

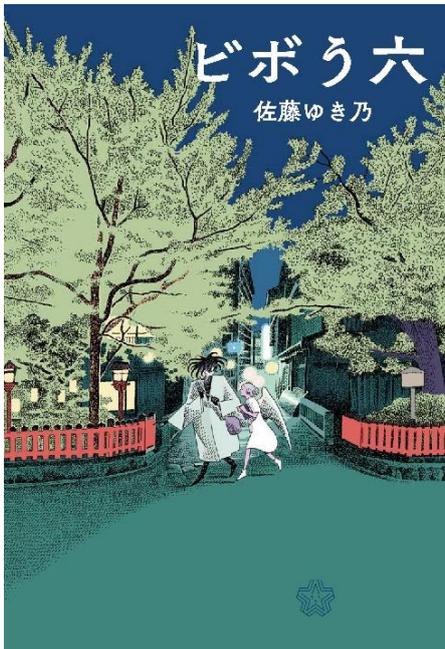
## 「第3回 京都文学賞」一般部門 最優秀賞受賞作の刊行決定について

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、令和元年度から「京都文学賞」を実施しており、現在、第4回応募作品の選考を行っています。

この度、第3回京都文学賞において、一般部門で最優秀賞を受賞した「備忘六」（佐藤薫乃氏）について、書名を『ビボウ六』に改題し、協力出版社のちいさいミシマ社から11月23日に刊行されることが決定しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 書籍刊行について



書名 『ビボウ六』  
作者 佐藤ゆき乃（さとうゆきの）  
出版社 ちいさいミシマ社  
刊行日 令和5年11月23日（木・祝）  
（リアル書店先行発売日 11月17日）  
価格 1,980円（税込）  
装丁：名久井直子  
装画：西村ツチカ

<帯コメントから>

怪獣だって恋したい——。

現実に絶望する小日向さんと、千年を生きるゴンズ。

「夜の京都」で出会ってしまった二人の運命の行方は？

儂くも、淡い希望が揺れては浮かぶ、新世代のファンタジー。

#### ●あらすじ

肉親からの暴力や容姿のコンプレックス、叶わない恋に苦しみ、生きるのが辛い小日向。彼女は、「夜の京都」に落下し、これまでの記憶を失った。そこで出会ったのは、土蜘蛛の怪獣ゴンズ。物忘れが激しいため、「ビボウ六」という帳面を持ち歩き、忘れたくないことを書き留めているのだった。ゴンズは、小日向が元の世界に戻れるよう手助けするうち、恋心をどんどん募らせてゆく——。

### <佐藤ゆき乃（さとうゆきの）氏のプロフィール>

岩手県在住。立命館大学文学部卒業。

2016年、岩手県立盛岡第三高等学校在学中に、「うるわしの里」で「第31回全国高等学校文芸コンクール」小説部門最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。

22年、「備忘六」で「第3回京都文学賞」一般部門最優秀賞受賞。

23年、「ながれる」で「岩手・宮城・福島 MIRAI 文学賞」受賞。



### <受賞作の書籍刊行について>

京都文学賞の第1回一般部門最優秀賞及び優秀賞作品、第2回一般・海外部門最優秀賞作品及び第3回中高生部門最優秀賞作品は、協力出版社から書籍が刊行されています。

- ・ **第1回 一般部門最優秀賞**

『羅城門に啼く』（「もう森へは行かない」改題）松下隆一著（新潮社から令和2年11月刊行）

- ・ **第1回 一般部門優秀賞**

『屋根の上のおばあちゃん』（「太秦——恋がたき」改題）藤田芳康著（河出書房新社から令和2年11月刊行）

- ・ **第2回 一般・海外部門最優秀賞**

『鴨川ランナー』グレゴリー・ケズナジャット著（講談社から令和3年10月刊行）

- ・ **第3回 中高生部門最優秀賞**

『ちとせ』（「闇に浮かぶ浄土」改題）高野知宙著（祥伝社から令和4年11月刊行）